

41万画素IRドームカメラ

PF-CK302

RöHS

屋 内

カラーカメラ

逆光補正

2.8~11mmレンズ

ハリフォーカルレンズ

フリッカレス



取扱説明書

INSTRUCTION



～安心と信頼で未来を守る～

株式会社 日本防犯システム

<http://www.js-sys.com>

1. 取扱上の注意	3
2. 製品概要	4
3. 同梱物一覧	4
4. 製品仕様	4
5. 寸法図	5
6. カメラの取付方法	5
7. カメラの配線方法	7
8. アフターサービスについて	8

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けしないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
湿気・水分・埃等で電気的障害を引き起こす原因となりますので、カメラを屋外へ設置される場合は、カメラハウジングをご使用下さい。
8. CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度以上の環境下での使用はお控え下さい。




※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

暗闇を照らし出す赤外線LED内蔵の屋内用ドーム型カメラ。月明かりすらない暗闇でも撮影することができます。2.8mm～11mmのバリフォーカルレンズを搭載しているので、レンズ交換の必要がなく、広角～準望遠の間で撮影範囲の調節が可能です。

同梱物一覧

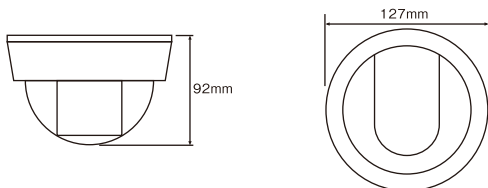
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・取扱説明書 (本書)
	・カメラ取付 ネジ×3 アンカー×3		

製品仕様

イメージセンサー	1/3インチカラー SONY Super HAD CCD
解像度	600TV本(カラー時)/650TV本(白黒時)
画素数	41万画素
動作可能周囲温度	-10～+50度
最低照度	0Lux
重量	約300g
レンズ	f=2.8mm～11mm
外形寸法	約127(直径)×92(高)mm
電源/消費電流	DC12V / 約250mA (IR照射時:約600mA)
逆光補正機能	有り
フリッカレス機能	有り

製品概要

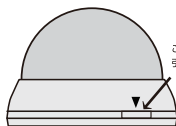


カメラの取付け方法

カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。
※カバーははずれにくい仕様になっておりますのではずす際は破損しないようご注意ください。

- ① 本体からドームカバーをはずします。

本体側面にあるボタンを押して引っ張ります。



写真のようにカバーが外れます。



- ② 本体から取付ブラケットをはずします。



本体にあるストッパーを指で押さえ、解除した状態にします。



取付ブラケットを左に回し取ります。



写真のようにブラケットが外れます。

カメラの取付け方法

③ 設置場所にブラケットをネジ止めします。

※ブラケットを設置する際は、カメラの向きにご注意下さい。

【CAMERA FRONT】の文字が撮影方向に向くように設置してください。



④ ブラケットに本体を取り付けます。

⑤ 撮影範囲の調整を行います。

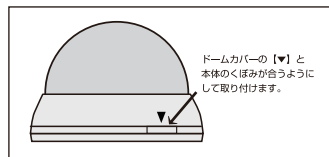


カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。

撮影範囲のピント調整つまみ

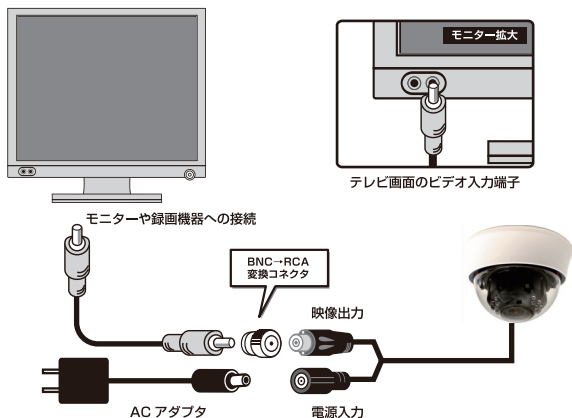
撮影範囲の範囲調整つまみ

⑥ カメラ本体にドームカバーをつけて完成です。

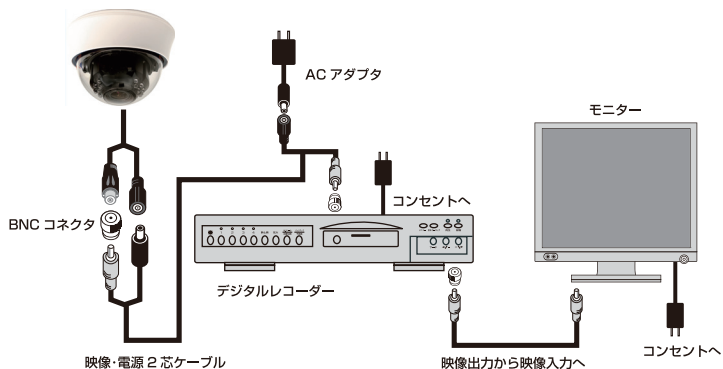


カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



■デジタルレコーダーへの接続方法



アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（屋外カメラ PF-CK302 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。